

2017.5.18 教授会議事要旨

赤門総合研究棟 5 階センター会議室

開 会：13時00分

閉 会：14時20分

出 席：28名

前回教授会（2017.4.20）議事要旨は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、教職員の人事異動及び別紙1に基づき客員研究員について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外、学内の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

① 諸報告

a. 今年度の行事

所長から、以下のとおり、今年度の行事予定について説明があった。

社研サマーセミナー（8月3日（木））タイトル：「これからの日本を社会制度から考える」

講師：水町勇一郎教授、佐々木弾教授、McElwain, Kenneth M.准教授

b. 2016年度社会科学研究所諮問委員会（3月8日）の議事要旨について〔資料3〕

所長から、資料3に基づいて報告があった。

c. 第2期中期目標期間法人評価の現況分析結果について〔資料4〕

所長から、資料4に基づいて報告があった。

d. 2017年度第3次配分等のヒアリングについて

所長から、5月8日（月）に2017年度第3次配分等のヒアリングが開催され、現代中国の構想と、危機対応学センターの役割について説明を行ったとの報告があった。

e. 2017年度科学研究費助成事業の追加採択〔資料5〕

所長から、資料5に基づいて追加採択の報告があった。

② 海外出張〔報告・変更・取消〕〔別紙2〕

所長から、別紙2のとおり報告があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会 なし

2) 研究戦略委員会

所長から、今後の学内予算配分の選定プロセスについて議論したこと、所内プロジェクト支援に6件の応募があり、結果については、委員会で検討するとの報告があった。

3) 研究倫理審査委員会

委員長から、本日午前中に第一回委員会を開催し、審査を行ったとの報告があった。

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会〔資料6〕

担当委員から、以下9点について報告があった。

- ①5/19(金)～5/21(日)ブリュッセル Meridian180 年次大会に出席。
- ②資料6に基づき2017年度危機対応学プロジェクトの構成を説明
- ③【社会調査班関係】「将来に向けた防災意識・行動・価値観調査」のクリーニング・コーティング作業を進めていること、6/6(火)第1回データ分析会 開催予定。
- ④【釜石調査班関係】6/4(日)釜石 危機対応学トークイベント、6/27(火)第2回研究会 開催予定。
- ⑤【国際班関係】4/28(金)第1回研究会を開催した。
- ⑥【「見える化」事業班関係】東京大学地域貢献「見える化」事業の公募を開始し、社研HP、東大HP、東大ポータルにも掲載した。(×切は、6/30(金)。)
- ⑦【メリディアン連携班関係】7/25(火)16時～19時 東京ウィメンズプラザにて危機対応学/Meridian 180 共催のカンファレンスを開催予定。
- ⑧担当教授の英語版のエッセイをHP掲載し、ディスカッションペーパーを作成した。
- ⑨以下のとおりワークショップの開催を予定。
5/23(火)15:00～「想定首都直下地震の危機対応学」(報告者:専修大学 佐藤慶一氏)
6/20(火)報告者:客員研究員ライルズ氏

5) 図書委員会 なし

6) 新図書館に係る検討委員会 なし

7) 情報システム委員会 なし

8) センター運営委員会〔資料7〕

担当委員から、資料7に基づき、拠点協議会、調査基盤分野、社会調査分野、計量社会分野、国際調査分野の活動について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会 なし

10) 紀要編集委員会

委員長から、今年度リサーチシリーズの応募を受け付けているので応募願いたいこと、若手研究者へも関心のある方がいたらお声がけをお願いしたいとの報告があった。

11) SSJJ 編集委員会

委員長から、特集号を組むことになったので、公開したいプロジェクトがあれば、お知らせいただきたいとの報告があった。

12) 広報委員会

所長から、特任研究員・学振PD等研究員については、希望して情報を提出すれば研究活動報告をHPに搭載するとの周知があった。

委員長から、4月28日締め切りの自己申告シートについて、未提出の方は至急提出していただきたいとの報告があった。

13) その他の所内委員会〔資料8〕

担当教授から、資料8に基づいて、ベネッセと共同プレスリリースを行ったこと、速報版「子どもの生活と学びに関する親子調査 2015-2016」を発行したこと、次回の会議の開催予定について報告があった。

14) 全学委員会 なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から、提案があり、承認された。

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、提案があり、承認された。

3) 学外委員等の委嘱〔資料9〕

所長から資料9のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料10〕

所長から資料10のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更

所長から、次のとおり提案があり、承認された。

8) その他 なし

協議事項B

9) 2017年度人員配置

所長から、資料11のとおり提案があり、承認された。

協議事項C

10) 客員研究員受入れ規則の改正について〔資料12〕

所長から提案に先立ち、前回教授会で人数制限を緩和してほしいとの要望があったが、受け入れに伴う事務負担を調べ検討した結果、事務負担も軽減されないことから今回は複数あった規則を統合し、丁寧なガイドを作成するという改正に止めたいとの検討経過の説明があった。その後、担当教授から資料12のとおり提案があり、一部修正の上承認された。

11) 教員の定期的評価の実施について

所長から、評価委員長として副所長を指名したいとの提案があり、承認された

協議事項D

なし

雑件

・年報の原稿（4月28日締切）

次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。